

For the best smile

TOWA 東和建設

スマイルかわら版

VOL. 23

46th

Thank You
これからもこの街で

地域密着で貸倉庫・工場をお届けして46周年

いつもお客様のそばに寄り添いたい。これからもずっと。

私ども東和建設株式会社は、1978年の会社設立当初から、一貫して貸倉庫・貸工場を中心としたリース物件の建設を手掛けてまいりました。その間に培ってきたノウハウを基盤として、当社をご利用頂く全てのお客様に、『どうしたら心から喜んで頂けるか』ということをテーマに、日々の業務に取り組んでまいりました。

現代社会の複雑な仕組みの中で、『貸し手と借り手』のメリットが見事に生かされているのがリース建設の世界だと考えられます。私ども東和建設株式会社は、この『貸し手と借り手』の円滑なパイプ役としてその存在を認められていくべき会社だと考えています。その理念に則して、さらに営業努力を重ね、効率的な土地活用の促進と、リース物件をご利用頂く皆様の事業発展の一助となれますよう、努力を重ねていく所存でございます。



東和建設株式会社 代表取締役 石谷隆平

新築ニュース



牧山

この度春日井にてG様の新築店舗が竣工いたしました。

G様は前職の時からの付き合いで、私が東和建設にきてからもお声をかけて頂き、お持ちの倉庫のリフォームを施工させて頂いたりと非常にご厚意賜っておりました。

お持ちの駐車場に新築を建てるという計画も以前から聞いており、今回相まって竣工の運びとなりました。

新築に関わらずリフォームや修繕など工事をする時は毎度気づかされることですが、いつ何時も油断をしてはいけないということです。工事一同「施工時は確認を怠らない」「不注意は敵だ」を徹底することを、これからも努めていきたいと思っております。

完成してG様にはご満足頂いたとお声を頂きとても光栄でした。ピカピカの建物で存分に、気持ち良くご利用いただくことを願っております。



G様新築店舗
春日井市
鉄骨造鋼板葺
電動シャッター

空き物件が
不足してます!

貸倉庫・工場・テナント
入居率99%超 2024年
11月現在

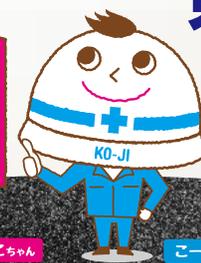
TOWA
CORPORATION
SINCE 1978

東和建設

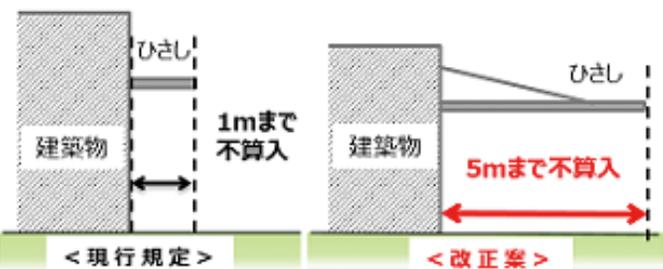
事業用地大募集!



そーこちゃん



こーじくん



2023年4月1日に「建築基準法施行令の一部を改正する政令」が施行され、法改正により底の建築面積が緩和され、さらなる業務効率アップが期待されます。



小島

底のことなう

一言で表すと「大きな庇を設置しやすくなった」ということです。

庇は、倉庫にとって商品を雨風や紫外線から守る重要な設備です。今までは、業務効率化のためで、大きな庇を付けたと、建ぺい率の関係でその分倉庫部分の面積を確保できないといったジレンマがありました。この緩和により大きな庇を付けても倉庫面積を確保しやすくなりましたね。

規定が適用されるのは「安全上防火上及び衛生上支障がない軒等」で、一定の要件を満たす必要があります。

ご興味ございましたら東和建設までお気軽にご相談ください。

掃除のメリット



大倉

家事の中でも、掃除・片付けは得意です。毎日の習慣としては、キッチンまわりと、リビングのテーブル・床には何もないよう片付けてから就寝します。朝が弱いので、少しでも気持ちよく翌朝起床するための習慣です。

また、悩み事がある時や落ち込んだ時に、掃除片付けのスイッチが入ります。日常的にはあまり出てこない、家電の掃除や、こども関係の溜まった書類整理、クローゼットの中の断捨離など。掃除中は無心になれるし、掃除後には、部屋も心も頭の中もスッキリしています。

隆平の徒然歩記²³

つれづれあるき
TUREZUREARUKI

隣町 次ノ駅
TONARIMACHI TSUGINOKI

写真と文・石谷

以下は前号の続編を掲載させて頂く。

「水が好き・生命が好き」^②後編

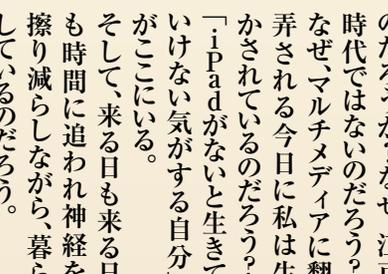
この考え方からすれば川の流れば(血流)と定義づけられはしないか。

歌だと共感を覚える。また、もうひとつには、私という一人の人間がこの世に生まれて、21世紀というこの現代に確かに生かされていることを考えると、そのこと自体が奇跡のようにさえ思えてくる。

夕餉の情景が早くも脳裏に浮かんでくる。私のいつもの悪い癖で、目的の魚が釣れる前に既に料理が始まっている。集中すべき肝心の釣りはそつちのけで、早くも煩惱の虜となっている。半世紀以上も釣りを続けていても、「名人？」への道は遙かに遠く霞んでいて、なかなか、俗物の域から脱出できないという訳である。

つまり私は……「水が好き・生命が好き」などけなのだと……その思いの中で答えを探して右往左往している「愚かな迷い人」なのだ、最近では考えている。

「李白」と共に中国文学史上最高の詩人とされている。李白の「詩仙」に対して、「詩聖」と呼ばれていて、我々日本人にも馴染みの深い詩人。潤物細無声(ものをうるおして こまやかにして こえなし)という表現が日本という「春雨」を見事に表現している、私の大好きな部分である。



在に思えてきてしまう。人間の生きる哀歓をとらえつづけた島田修二(故人)の歌に『ほの昏き ひと塊の惑星にすがりてねむる 虫な我がら』というのがある。この歌などは、地球という惑星そのものが非常に小さいものであり、その小さい地球に暮らしてい

る我々という存在は、あまりにも小さ過ぎるといふ点を見事に詠み切った

なかなかに釣れてはこないアマゴやイワナの代わりには、少し採っては魚籠に入れる。同時に心の中が自然の恵みに満たされる。なんともいえぬ幸せな気分が生まれる。

この自然の恵みを天ぶらやフキ味噌にして、アマゴの塩焼きと共に肴にして、一杯やっている今日の

東和建設の公式サイト
HPリニューアル!

右のQRから簡単アクセス!

<https://www.towa-3ca.com>

編集後記

2週間前まで日中30度あった気温が10度以上も下がり、日に日に寒くなる季節となりました。寒暖差が10度前後であると体調を崩しやすくなり、免疫力が下がります。我が家は受験生が2人居ますので、特に気を付けて生活しています。先月、半袖からニットへ衣替えを済まし、コタツを出しました。気候の変化に伴い、体調管理・栄養管理を整えるよう心掛けています。皆様も御身体に気を付けてお過ごしくださいませ。

発行・編集:東和建設株式会社 〒452-0814 名古屋市西区南川町72 TEL052-501-0261 / FAX052-501-9593

編集員・星野